

別紙

海上自衛隊呉地方総監部温室効果ガス削減計画

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

海上自衛隊 呉地方総監部

(2) 事業所の所在地

広島県呉市幸町8番1号

(3) 業種

9731 行政機関

(4) 事業所位置図

別図のとおり

2 計画の期間

本計画の期間は、平成23(2011)年度を基準年度とし、平成24(2012)年度から平成28(2016)年度までの5年間とする。

3 計画の基本的な方向

1 基本的な考え方

環境の保全を事業の重要課題と位置づけ、環境に配慮した事業活動に努め、環境への負荷の低減を推進することにより、持続可能な社会づくりに貢献する。

特に、重要視されている地球温暖化については、温室効果ガスの排出を抑制することにより、防止に努めていく。

2 方針

- ・ 省エネルギー、省資源の推進
- ・ エネルギー使用量の抑制
- ・ 廃棄物の排出抑制、リサイクルの推進
- ・ グリーン購入の推進
- ・ 隊員、職員へ環境意識の向上を図る

4 温室効果ガスの排出状況（二酸化炭素換算）

【エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)		
	平成2年度	基準年度 平成23年度	直近年度 平成23年度
二酸化炭素	資料なし	7,530	7,530

【非エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)		
	平成2年度	基準年度 平成23年度	直近年度 平成23年度
二酸化炭素			

【その他温室効果ガス】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)		
	平成2年度	基準年度 平成23年度	直近年度 平成23年度
メタン			
一酸化二窒素			
HFC PFC SF ₆			

5 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：建物延床面積（千㎡）

単位：排出量(t-CO₂)，原単位置量（千㎡），削減率（%）

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成23年度)			原単位 削減目標	目標年度 (平成28年度)		
	排出量 (a)	原単位 数値 (b)	原単位 (c)	削減率 (d)	排出 見込量 (e)	原単位 見込数値 (f)	原単位 見込 (g)
エネルギー起源CO ₂	7,530	54.56	138.01	5.0	7,153	54.56	131.10
非エネルギー起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
総排出量	7,530	54.56	138.01	5.0	7,153	54.56	131.10
エネルギー消費原単位 (原油換算kl)	2,672	54.56	48.97	5.0	2,538	54.56	46.52
目標設定の考え方	エネルギー消費原単位を年平均1%削減						

※ 削減率(d) = {(c) - (g)} / (c) × 100 原単位(c) = (a) / (b) 原単位見込(g) = (e) / (f)

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置項目及び目標並びに具体的な取組み等

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1	燃料使用量の削減	燃料の原単位を年平均1%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・ボイラー等の効率的運転 ・給湯器等の効率的な使用 ・シャワーの効率的な使用
2	電気使用量の削減	電気の原単位を年平均1%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・昼休憩時の照明の消灯 ・OA機器のこまめな電源オフ ・冷暖房時の適切な温度管理 ・照明器具を省エネ型へ更新 ・空調機の更新時に省エネ型へ更新 ・事務機器等の更新時に省エネ型へ更新

※ 原単位で作成する場合は、数値目標欄の記載例中、「使用量」を「原単位」に適宜読み替えること

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種 類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項 目	数値目標	具体的な取組み
1	水道使用量の削減	な し	・節水の呼びかけ
2	紙使用量の削減	な し	・封筒の再利用 ・用紙の両面印刷
3	環境意識の向上	年複数回実施	・環境月間、環境週間の設定 ・環境川柳の募集 ・環境保全に関するポスター等の掲示

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。

7 温室効果ガス削減計画の推進並びに実施状況の点検及び評価に関する方法等

(1) 推進・点検体制

工場等エネルギー管理統括者（管理部長） 工場等エネルギー管理企画推進者（環境保全専門官） エネルギー管理員

(2) 実施状況の点検・評価

温室効果ガスの排出量実績及び環境配慮への取組みの実施状況について、定期的にとりまとめを行い、継続的な向上を図っていく。

(3) 計画書等の公表

事務室に備え付けて閲覧できるようにする。